

健康増進・子ども若者支援など先進例を視察

鶴岡市議会厚生常任委員会行政視察



岐阜市「子ども・若者支援センター」
親子が自由に遊べる部屋

鶴岡市議会厚生常任委員会の行政視察が4日から6日に行われ、静岡県三島市、岐阜県岐阜市、愛知県安城市を視察しました。三島市は「スマートウエルネスみしま」の一環として7割の無関心層に働きかけるため「健康マイレージ」を推進し、三島市・タニタ協働事業を展開しています。岐阜市は子ども・若者支援センター「エールぎふ」を視察しました。今後ますます多様化、複雑化する子ども

「埋め立て期間短縮難し」

大荒処分場問題、市が回答

大荒地内市ごみ最終処分場を考える市民の会（以下市民の会）の一般廃棄物最終処分場整備計画改善要望書への回答が6月28日、鶴岡市クリーンセンターで行われました。

市民の会は埋め立て期間の短縮や、地域住民に影響のない施設管理について要望について市当局と意見を交わし、市当局は埋め立て期間について「合理的な事情がない限り短縮

もたち、思い悩む保護者に対して、枠を超えて連携。ワンストップで総合的に相談・支援の窓口として平成26年4月に開設。以後子ども・若者・保護者を含めた多様な相談を一手に担い、支援体制を調整し、連携を作っています。安城市は地域包括ケアシステム事業で高齢者を中心とした支援体制を作り、地域にある

「等」の説明がありました。市民の会は回答を受け今後見解をまとめます。坂本昌栄、長谷川剛、山田守各市議が同席しました。

核も原発もない平和な社会を

原水協・原水禁共催で講演会

原水爆禁止田川地区協議会と原水爆禁止田川地区協議会が共催で取り組んだ「核も原発も

ない平和な社会を」と題した講演会が、2日開催されました。「核兵器廃絶の流れと平和運動」と題して川田忠明氏（日本平和委員会常任理事）が講演。被爆者をはじめ日本の平和を求める市民の声が、昨年7月の核兵器禁止条約締結に突っ

たこと、北朝鮮問題でも「対話による解決」を求めた世論が大きく情勢を進展させていることを紹介しました。また、「福島原発避難者が住宅で訴えられ



申請書を手渡す遠藤会長

「生活保護のてびき」改善を

生健会が市福祉課に申し入れ

あれもできない、これもダメという受け止め方をしている人がいる。ぜひ改善し、利用できる制度にしてほしい」と申し入れの趣旨を述べました。

鶴岡生活と健康を守る会（遠藤喜一郎会長）は6日、市福祉課に対して生活保護申請等の際に提示される「生活保護のてびき」について改善を申し入れました。市側から齋藤福祉課長はじめ担当職員が



冒頭に遠藤会長が「てびき」を提示され、

「てびき」を提示され、

「てびき」を提示され、

水道「広域化」「官民連携」どう検討

上下水道部長「酒田市・庄内町と意見交換、酒田市が代表して調査

6月19日に行われた鶴岡市議会の一般質問で、日本共産党の山田守議員は、水道料金の検討について、市当局の対応を質しました。

市民生活と水道料金のあり方は



問 鶴岡市は水道料金適正水準について諮問を行っている。

県企業局からの受水費の減額が、今後10年間で33億円の減少が見込まれ、水道管は耐用年数40年を経過した箇所を更新する必要があり、今後8年間で老朽管の更新を行う必要があるという内容だった。

水は生活に欠かせないものとして家計への負担増加にも配慮し、安く提供されるべきものであると考える。市民生活と水道料金のあり方について、どのように考えているか
上下水道部長 水は生活に欠かせないものがあり、鶴岡市では、これまでの料金改正にあたっては、極力低廉な水の供給に努め、福祉的な観点から、家庭用少量使用者の水道料金については一定の配慮のもとに料金設定を行ってきた。
この度、「鶴岡市水道料金の適正基準」を諮問しているが、広域

水道からの受水費の引き下げが平成30年4月より実施され費用が圧縮されること。また、今後の老朽管の更新、施設の耐震化による支出の増加を踏まえ、今

広域化で住民の「水の自治」薄れる

問 この間、国・厚労省は、水道事業の安全と安定が保てないと危機感を伝え、「基盤強化」のために「広域化」と「官民連携」が必要だとして水道法を改正しようとしている。

鶴岡市は、国の施策が具体的には水道事業の「基盤強化」が、このようにすすめられて

町村合併時に審議会から「生活弱者などの使用者に福祉的配慮を求め」との付帯意見を頂いている。今後も「福祉的配慮」について重視していく。

後の料金の適正水準について検証が必要であると判断したものと。今後の水道料金については、審議会の答申後の検討となるが、市

いるなかで、現在の市民生活と水道料金のあり方について、どのように考えているか。

上下水道部長 平成28年に「鶴岡市水道事業ビジョン」を策定した。経費削減の取り組みでは、今後の水需要を見据えた効率的な施設の配置や統廃合・アセットマネジメント手法に

トマネジメント手法に

(1面のつづき)
齋藤福祉課長は、「課内で『てびき』の見直しを年度内にやりたいと考えている。頂いた内容も踏まえて検討し、皆さんにも改善されたものについて示し、改めてご意見をいただきたい」と応えました。
申し入れ後に参加者からは、「市長が代わったこともあり、対話の姿勢が示されて良かった」との感想の声も寄せられました。
申し入れには、役員として山田守市議も参加しました。

よる資産管理などにより、効率的な施設の管理運営に努め、経営に關しては平成28年に策定した「鶴岡市上下水道事業経営効率化計画」に基づき、効率的な経営と併せて水道料金の適正基準を維持していくことで更新財源を確保し、健全経営を維持していきたい。

問 水道事業の広域化により、地方議会・住民の水道事業への関与、地域住民の「水の自治」という観点も薄れるという指摘もあるが、水道事業の広域化・官民連携についてどのように検討しているのか。

今後の動向は未定だが、今国会で審議中の水道法改正(案)によれば、都道府県の責務として水道事業者間の広域的な連携を推進することが求められることになる。

建築課入札結果 () 内は予定価格

7月5日入札分

- ・市立保育園 木材購入(土台)(入札6業者うち4業者辞退)(株)岩浪木材センター 2,300,000円 (-) 納期~9/28
- ・市立保育園管理棟 鶴岡産木材購入(集成材)(入札4業者うち2業者辞退)(株)大和 14,000,000円 (-) 納期~9/28

温海庁舎産業建設課入札結果 () 内は予定価格

7月5日入札分

- ・温海公園整備事業測量業務(湯温海地内)(入札12業者)(株)鈴木久測量設計事務所 1,600,000円 (1,693,000円) 期間~10/12 (落札率94.51%)

農山漁村振興課入札結果 () 内は予定価格

7月5日入札分

- ・平成30年度油戸海岸離岸堤ブロック製作工事(由良地内)(入札7業者うち1業者辞退)菅原建設(株) 45,800,000円 (48,432,000円) 工期~10/22 (落札率94.57%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

7月5日入札分

- ・市公共下水道事業 汚水1 I 094~132号管渠詳細設計業務(高坂地内)(入札10業者)(有)鶴岡測量 32,500,000円 (33,088,000円) 期間~31/3/1 (落札率98.22%)
- ・一般国道朝日温海道路建設に伴う汚水6号管渠移設設計業務(鼠ヶ関地内)(入札10業者)(株)榎本測量設計事務所 2,350,000円 (2,432,000円) 期間~8/24 (落札率96.63%)

- ・鶴岡市公共下水道事業 汚水19 I 101~141号路面復旧工事(谷定・金谷地内)(入札7業者)(株)佐藤工務 57,400,000円 (58,610,000円) 工期~10/31 (落札率97.94%)

7月2日入札分

- ・市集落排水事業 黒川地区人孔嵩上工事(馬渡ほか地内)(入札3業者うち2業者辞退)(株)誠朋建設 4,850,000円 (4,889,000円) 工期~9/14 (落札率99.20%)
- ・市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設12-1~2号新設工事(羽黒町富沢地内)(入札10業者うち1業者辞退)(株)丸元建設 28,900,000円 (29,501,000円) 工期~11/15 (落札率97.96%)

水道課入札結果 () 内は予定価格

7月4日入札分

- ・大塚町地内径100耗配水管撤去工事(大塚町地内)(入札5業者うち1業者辞退)松田工業(株) 2,000,000円 (2,030,000円) 工期~8/29 (落札率98.52%)